

2017年8月7～10日 四日市東日本大震災支援の会 第44回派遣 三重県教委「学校防災ボランティア事業」

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

南海トラフ地震の発生が危惧される三重県では、県内中高生が自らの命を守り抜くことに加え、支援者となる視点から安全で安心な社会づくりに貢献する知識や能力を習得することが求められています。三重県教委は、県内中高生が、宮城県の被災地を訪問し、被災地の方々との交流や心のケア等を含めたボランティア活動、現地中高生と防災合同学習を行うことなどにより、大規模な自然災害発生時に地域で自ら行動できる防災人材の育成に取り組む本事業を実施しました。支援の会は、大学生リーダー、現地スタッフとして、企画立案、班指導にあたりました。

<活動場所>

宮城県東松島市、石巻市、女川町、福島県 双葉郡富岡町

<参加者>50名

三重県内の中高生 35名、四日市大学学生 5名、四日市大学教員 1名、四日市看護医療大学学生 2名、三重大学学生 1名、中高教員 4名、県教委職員 2名

<スケジュール概要>

★8月7日(月)

7:30 三重県伊勢庁舎⇒9:00 県庁出発(バス車内で東日本大震災の映像を鑑賞)

21:00 東松島市宮戸 民宿【宿泊】山根(男子)・かみの家(女子)

★8月8日(火)

7:30 朝食(女将さんから被災体験を聞く)

10:00～11:00 旧大川小学校 講話「津波のしくみと被害」語り部 大川伝承の会 佐藤 敏郎 氏

12:00～13:00 (於:東松島市震災復興伝承館(旧野蒜駅)) 語り部 志野 ほのか 氏

14:00～(於:あおい地区西集会所) 講話「行政の災害対応」東松島市役所 難波 和幸氏

15:00～講話「災害ボランティア活動」東松島市社会福祉協議会 事務局次長 千葉 貴弘 氏

16:30～講話「避難所運営と仮設住宅の暮らし」東北大学特任教授 齋藤 幸男 氏

18:30～若い語り部たちの講話 東松島市役所 主事 伊藤 健人氏ほか

★8月9日(水)

6:00～朝食炊出し訓練;ポリ袋炊飯

8:00～流しそうめんの告知&見守り戸別訪問(災害公営住宅)

9:30～東松島市矢本運動公園仮設住宅視察 案内:あおい地区会 会長 小野 竹一 氏

11:00～流しそうめん(雨のため室内でそうめんを食べて交流)

13:00～高校生;石巻赤十字看護専門学校で交流ワークショップ⇒あおい地区でBBQ⇒元気の湯入浴

13:30～中学生;女川中学で交流ワークショップ&女川BBQ⇒ゆぼっぼ入浴

★8月10日(木)

6:00～出発

9:00～富岡町視察 語り部;3.11を語る会 仲山 弘子さん

21:00 四日市大学⇒22:30 県庁⇒23:30 伊勢庁舎到着